

特定小規模施設用自動火災報知設備点検票（無線型連動方式）						
名 称	〇〇〇〇福祉				防火 管理者	選任されている場合 は氏名記載
所 在	〇〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇				立会者	〇〇 〇〇
点検種別	機器・総合	点検年月日	〇〇年〇〇月〇〇日～ 〇〇年〇〇月〇〇日			
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL 000-0000-0000			
	〇〇 〇〇		住所 〇〇市〇〇町〇〇〇-〇〇			
製造者名 〇〇〇株式会社						
型式名 感第00-0号（自動試験機能付き）						
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
予 備 電 源 （ 内 蔵 型 ・ 非 常 電 源 ）	外 形					
	表 示					
	※端子電圧	V				
	※切替装置					
	※充電装置					
	※結線接続					
受 信 機 ・ 中 継 器	周囲の状況					
	外 形					
	表 示					
	警戒区域の表示装置					
	電 圧	V				
	ス イ ッ チ 類					
	ヒ ュ ー ズ 類	A				
	※継電器					
	表 示 灯					
	通 話 装 置					
	※結線接続					
	接 地					
	附 属 装 置					
	※火災表示等	蓄 積 式				
		アナログ式				
		二信号式				
		そ の 他				
	※注 意 表 示					
回 路 導 通						
設 定 表 示 温 度 等						
感 知 器 作 動 等 の 表 示						
予 備 品 等						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第33

特定小規模施設用自動火災報知設備(その2)

感 状 況	外 形		○		
	警 戒 部 分		○		
	感 知 区 域		○		
	適 応 性		○		
	機 能 障 害		○		
知 器	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温 (再) 熱アナログ		
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ		
	※炎 感 知 器		赤外線 紫外線		
	※多信号感知器・複合式感知器				
	遠隔試験機能を有する感知器				
発 信 機	周 囲 の 状 況				
	外 形				
	表 示				
	押しボタン・送受話器				
	表 示 灯				
音 響 装 置	外 形				
	取 付 状 態				
	音 圧 等				
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○		
※蓄 積 機 能					
※二 信 号 機 能					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第33

特定小規模施設用自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源							
	受信機の火災表示							
	受信機の注意表示							
	受信機・中継器の制御機能・電路							
	感知器							
	感知器回路・ベル回路							
連動機能	連動型感知器〇〇台	○						
無線機能	無線型感知器〇〇台	○						
総合点検								
同時作動								
※煙感知器等の感度								
地区音響装置の音圧								
※総合作動								
備考	特記事項があれば記載する。なければ、記載不要。							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器							
	加煙試験器							
	外部試験器							
	煙感知器用感度試験器							
	炎感知器用作動試験器							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。